

令和 5 年度予算について

1 事業計画

	令和 3 年度 決算	令和 4 年度 決見	令和 5 年度 予算	R4→R5 増減
総延入院患者数	130,707 人	144,200 人	147,900 人	3,700 人
{ 一般 (うち、救命救急センター) 精神科病棟 感染症病棟	125,866 人	138,900 人	142,300 人	3,400 人
	(8,528 人)	(8,700 人)	(9,000 人)	(300 人)
	1,980 人	3,100 人	5,500 人	2,400 人
	2,861 人	2,200 人	100 人	▲2,100 人
一日平均入院患者数	358 人	395 人	404 人	9 人
全病床利用率	68.2%	75.3%	77.0%	1.7%
一般病床利用率	73.8%	81.5%	83.3%	1.8%
(うち、救命救急センター)	(58.4%)	(59.6%)	(61.5%)	(1.9%)
総外来患者数	209,698 人	216,200 人	223,000 人	6,800 人
(うち、救命救急センター)	(8,184 人)	(9,400 人)	(9,500 人)	(100 人)
一日平均外来患者数	855 人	877 人	905 人	28 人
入院患者 1 人 1 日当り診療単価	78,110 円	77,602 円	77,472 円	▲130 円
外来患者 1 人 1 日当り診療単価	19,447 円	19,508 円	19,520 円	12 円

○令和 4 年度の総延患者数は、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準(令和元年度)に近づいており、入院・外来ともに前年度決算を上回る見込みである。令和 5 年度の入院患者数は病床の有効活用、紹介患者や救急搬送患者の受入れに引き続き注力することにより、本年度比 3,700 人の増、外来患者数は、化学療法室の増床により本年度比 6,800 人の増を見込む。

2 収益的収支予算

(単位:百万円;税抜)

年度		3年度(決算)	4年度(決見)	5年度(予算)	R4→R5増減
区分					
収入	1. 医業収益 a	14,560	15,699	16,007	308
	(1) 入院収益	10,326	11,271	11,455	184
	(2) 外来収益	4,072	4,213	4,348	135
	(3) その他	162	215	204	▲ 11
	2. 医業外収益	6,036	3,462	2,399	▲ 1,063
	(1) 一般会計負担金	1,929	1,877	1,979	102
	(2) 国(県)補助金	3,739	1,234	62	▲ 1,172
	(3) その他	368	351	358	7
	経常収益 (A)	20,596	19,161	18,406	▲ 755
支出	1. 医業費用 b	17,649	19,011	19,137	126
	(1) 職員給与費 c	9,706	10,262	10,210	▲ 52
	(2) 材料費	4,094	4,355	4,456	101
	(3) 経費	2,584	2,889	2,934	45
	(4) 減価償却費	1,193	1,422	1,428	6
	(5) その他	72	83	109	26
	2. 医業外費用	958	1,054	1,050	▲ 4
	(1) 支払利息	249	243	233	▲ 10
	(2) その他	709	811	817	6
		経常費用 (B)	18,607	20,065	20,187
	経常損益 (A)-(B) (C)	1,989	▲ 904	▲ 1,781	▲ 877
特別損益	1. 特別利益 (D)	75	10	0	▲ 10
	2. 特別損失 (E)	130	150	150	0
	3. 予備費 (F)	0	15	15	0
	特別損益(D)-(E)-(F) (G)	▲ 55	▲ 155	▲ 165	▲ 10
	純損益 (C)+(G)	1,934	▲ 1,059	▲ 1,946	▲ 887
	累積欠損金	8,014	9,073	11,019	1,946
	資本金	15,226	16,094	16,974	880
	累積欠損金 + 資本金	7,212	7,021	5,955	▲ 1,066
	現金預金	6,431	7,143	6,299	▲ 844
	経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	110.7	95.5	91.2	▲ 4.3
	医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	82.5	82.6	83.6	1.0
	職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$	66.7	65.4	63.8	▲ 1.6

○5年度予算は、医業収益3.1億円増を見込むが、医業外収益は新型コロナウイルス感染症に係る補助金の皆減により10.6億円減となるため、経常収益は7.6億円減を見込む。一方、抗がん剤等の高額薬品の使用量増等により、経常費用は1.2億円の増を見込む。

○4年度予算は10.6億円の純損失を見込むが、5年度予算では8.9億円悪化し、19.5億円の純損失を見込む。

3 資本的収支予算

(単位:百万円)

年度		3年度(決算)	4年度(決見)	5年度(予算)	R4→R5増減
収入	1. 企業債	1,879	270	600	330
	2. 他会計出資金	690	868	880	12
	3. 他会計負担金	20	20	20	0
	4. 補助金など	156	30	0	▲ 30
	収入計 (A)	2,745	1,188	1,500	312
支出	1. 建設改良費	2,112	357	637	280
	2. 企業債償還金	994	1,352	1,360	8
	支出計 (B)	3,106	1,709	1,997	288
差引不足額 (A)-(B) (C)		▲ 361	▲ 521	▲ 497	24
企業債現在高		22,270	21,188	20,428	▲ 760

4 一般会計からの繰入金

(単位:百万円)

	3年度(決算)	4年度(決見)	5年度(予算)	R4→R5増減
収益的収支	1,929	1,877	1,979	102
資本的収支	710	888	900	12
合計	2,639	2,765	2,879	114

5 正職員数

(単位:人)

	3年度	4年度	5年度	R4→R5増減
医師	120	120	120	0
看護師	555	555	555	0
医療技術職	120	122	124	2
事務・技術	70	71	73	2
合計	865	868	872	4